

西谷幸介先生への感謝

青山学院宗教部長 大 島 力

国際マネジメント研究科宗教主任としての10年間のお働きに感謝いたします。現在の総合文化政策学部が開設され、前任者の東方敬信先生が新設学部に移籍することになりました。そこで、2008年4月からの後任者探しが始まりました。それは困難な課題でありました。

青山学院大学の宗教主任には伝道者としての召命が求められます。同時に、専門職大学院の教員には経験と学問性が必要です。その二つの条件を満たすことは容易ではありません。人選は困難を極めました。そこで浮上したのが聖学院大学と東北学院大学において既に教育・研究歴のあった西谷先生でした。

私は予て東北学院大学と青山学院大学の合同チャプレン会議において西谷先生を存じ上げており、著書には触れていました。しかし、西谷先生がキリスト教学科から国際マネジメント研究科への転身を受け入れてくださることに確信を持てませんでした。結果は、私たちの心配を遥かに超えたものであり、研究科に属しつつ大学宗教主任の働きをなすことを快諾して下さったのでした。

当時の深町正信院長が、学部だけでなく、大学院での基督教教育（キリスト教倫理教育）の必要性を訴えられ、国際マネジメント研究科においてそれが実現したのが一年前のことでした。その働きを東方敬信先生が開拓され、西谷幸介先生はそれを10年かけて本格的に展開されたと言えるでしょう。そして、その必要性は今後も変わりありません。まさに経営倫理教育が現代において問われています。

今後の西谷先生の働きと歩みに神の祝福を祈ると共に、青山学院大学における専門職大学院の進む道を見守っていただきたいと、心より願っています。